

総 会 開 か れ る

去る9月6日長町研修館にて「石川守る会」結成以来はじめての総会が開催されました。当日はあいにくの土砂降りの雨で在宅のみなさんは参加しにくかったのですが、医王病院親の会の役員の方もオブザーバー参加されました。

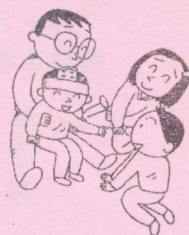
富山から「守る会」会長の法邑さんがかけつけてくださり、東海北陸ブロック長の田中さんよりメッセージもいただきました。

まず会長の挨拶に続き、1年間の活動の報告を受けました。会員拡大は少しずつではあるが進んできています。全国の守る会の役員会のお世話をしたり、石川県の福祉課を訪問したり、アンケート集約をしたり、第1回の親子の集いをしたりと様々な取り組みをしてきました。全国の守る会の方達とも親交を深めることができました。

会の中ではそれぞれの取り組みについての総括をし、さらに守る会の意義について改めて確認しあい、今後の活動の柱を立て、全員で承認しました。

今後の活動

- (1) 会員拡充
会報や規約を広く配布し、会の趣旨に賛同してくれる人を募る。
- (2) 行政担当者との懇談
在宅、入所の人達に行なったアンケート結果をもとにみんなの願いを行政の担当者に理解してもらう
- (3) 重症児(者)の家族の相談
ひとりで療育や福祉について悩んでいる人の相談にのる。
11月には「全国守る会」の巡回相談もある。
- (4) 親子の集いの継続・充実
重症児(者)と家族の生活を支援するために親子の集いを継続していく。
日・時の設定や内容については検討していき、多くの人が参加できるように工夫していく。
- (5) 事業見学
富山県のレスパイトサービス事業の見学に行く。



巡回療育相談の日程

「全国守る会」が主催して各地で行なわれている巡回療育相談が石川県でも開催されることになりました。

巡回療育相談とは日本自転車振興会の補助金を受けて「守る会」が主催して全国各地で実施しており、在宅で心身障害児を抱えている家族の方の悩みや相談に応じるというものです。医療・教育・福祉などの専門家よりアドバイスを戴き、重症心身障害児（者）の家庭生活が少しでも快適にすごせるように援助するものです。

例) 医療相談…側湾予防、褥瘡予防、けいれん、貧血、経管栄養、気管切開、摂食指導、機能訓練の方法、自傷の問題、緊張と変形、便秘予防、嘔吐等
教育相談…就学問題、学校給食、ことばの遅れ、養護学校、障害児学級、訪問教育等
福祉相談…障害者手帳、福祉手当、補装具の申請方法、施設入所、体験入所、通所施設、家屋（風呂・トイレ）の改造、社会資源の活用等
その他…生活リズムの取り方、介護者の健康相談、将来への不安、親同志の繋がり

このような療育相談が今回石川県で行なわれることになったのです。

11月18日（火）能登地区

相談を希望される方の家庭をスタッフが出向いて相談を受けます。

松 島 昭 広	（国立療養所 七尾病院院長）
宮 下 千代子	（七尾児童相談所 児童福祉司）
越 坂 由紀子	（石川守る会 副会長）



11月19日（水）金沢地区 福祉会館（金沢市本多町）

相談を希望される方に福祉会館に集まっていただいて相談を受けます。

石 川 克 巳	（国立療養所 医王病院院長）
犀 川 明 子	（ ” 小児科医長）
中 村 俊 夫	（中央児童相談所 婦人児童相談課課長）
わき本 田鶴子	（石川療育センター 療育課長）
西 田 淳 子	（石川県立明和養護学校教諭）
越 坂 由紀子	（石川守る会 副会長）

地元スタッフの他に本部よりケースワーカーも派遣されて相談に応じます。

会員の方はもちろん、会員以外の方でもご参加ください。

ひとりで悩んでいる方がおられたら、ぜひこの相談会のことを知らせてあげてください。

相談を希望される方は金沢市東兼六町7-10 Ⅲ(076)221-0560 西田淳子までご連絡ください。

